

若手職員が活躍する事業現場の紹介

渡島総合振興局
函館建設管理部事業室事業課

街路事業：3・4・2 出雲通

事業目的：3・4・2出雲通は、国道5号線を起点として、JR函館本線により東西に分断されている八雲町市街地を立体交差で結ぶ幹線道路である。八雲町は、北渡島桧山地域の行政・文化・商業・交流の拠点となっているほか、地域センター病院・災害救急病院に指定されている八雲総合病院があり、地域生活の中心都市となっている。当該区間は、現在計画されている北海道新幹線の新八雲（仮称）駅予定地と市街地を結ぶ幹線街路でもある。

- 事業箇所：北海道八雲町
- 事業期間：平成30年(2018)～令和6年(2024)
- 事業費：約480百万円
- 事業延長：300m
- 事業内容：路盤・舗装工

▼整備前



▼整備後



東城先輩めっちゃ楽しいです。

当該路線の整備により、町民の生活の連携機能の強化、新幹線新八雲（仮称）駅と市街地を結ぶ「主要な生活軸」の強化が期待されており、やりがいがあります。



入庁2年目
技師 中西 伶旺

○担当する若手職員から一言
 入庁して2年目となり、任せていただく事業も増えてきていますが、先輩方にフォローしていただき事業を進めています。
 北海道では新幹線関連事業も進めており、今後、これからの街の将来が決まる現場を進めることができるので、やりがいがあります。
 また、プライベートでは同期と旅行に行くなど公私ともに充実しています。

先日、20歳になり先輩に祝ってもらいました。

